

Voice.06

やりがいのある面白い仕事です。

■どんな時にやりがいを感じますか？

アイデアが採用されると提案してよかったと思います。
お客さまから「売り上げがのびた」「前より良くなった」などと言われるととても嬉しく、やりがいを感じます。

■仕事で心がけていることはありますか？

素早いレスポンスを心がけるようにしています。毎日のようにお客さまの元に通うことで「すぐにいつでも相談ができる」と感謝をいただき、「困ったことがあれば何とかしてくれる」とまで言っていただけるようになりました。



自分の携わった商品を
気に入って購入している
姿を見ると嬉しくなります。

黒田 圭治
大阪営業部 | 2014年入社

2017年(平成29年)6月5日発行
第63巻第6号 通巻第705号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府東区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-6353-6000(代)

定価300円(税別)

【がんぼつMASSEI】
(株)新聞印刷
認知症の予防と抑制を目指した商品を開発中



【EVENT】
「JP2017・ICTと印刷展」参画レポート
(株)美販/お客様の思いをすぐカタチに!
関西化工(株)/表面加工はコラボレーションで!

ホームページに掲載「プリオのひろば」開設!
大阪府印刷工業組合
<http://osaka-pia.or.jp/>



大阪のワザ!
経済産業大臣指定 伝統的工芸品
「大阪金剛簾」

6
2017



A PERSON WHO CHALLENGES

挑戦し限界まで考え、やり抜く人を求めています。

私も印刷の仕事始めて30年が経ちました。最初のころは超アナログ時代で、コンピュータもワープロとして使うぐらいで、伝票は手書き、見積りも電卓をたたくといった、今から思うと信じられないことを、時間をかけてやっていました。

それが、たまたま会社にあったデータベースソフトがきっかけで、見よう見まねで仕事に使い始めることとなりました。当時のソフトはいわゆるカード型データベースと呼ばれ、図書館にある図書カードをコンピュータ内で編集するといったイメージのもので、今と比べると非常に貧弱なものでしたが、伝票を繰っていた私にとって非常に衝撃的な出会いでした。

それまで長い時間をかけて作業していたものが、1/10、1/100の時間で処理できるのを目の当たりにし、どんどんコンピュータにのめり込むようになっていきました。



データベースの効果

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

しかし、何度も壁にぶち当たっては、解説書を読みあさったり、ネットで情報を探したり、試行錯誤しながら解決するといったことを繰り返してきました。

では、なぜこんなことができたのかと考えると、できたときの達成感、お客さんの喜ぶ顔、それによる効果といったものが原動力になつていったような気がします。すると、徐々にもの見方も変わってきて、効率的な管理方法などがイメージできるようになってきました。そして、そのおかげで業務改善が進んだような気がします。利益を確保しづらくなった今、コストダウンのためには業務フローの見直しは必須となつています。そこで、効果があるのがデータベースだと思えます。また印刷とデータベースの接点は無数にあります。この二つをうまく組み合わせることで、ある意味、新たな付加価値を創出できるのではないのでしょうか。

CONTENTS

- 2 【EVENT】JP2017・ICTと印刷展
- 6 【がんばってMASSE!】(株)新聞印刷
- 8 【告知】「高野山」お参りのご案内
- 10 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 12 【広報特別委員会】大印工組 初の女子(?)会
- 14 【委員会レポート】経営合理化委員会/例会運営委員会
- 16 【大印工連レポート】定例理事会
- 17 【PRI・O写真館】
- 18 【クローズアップカンパニー】コニカミノルタ 記事広告
- 20 【人材人財】ウチのイチ押し君
- 21 【支部だより】
- 26 【EVENT】紙加工技術展 2017
- 28 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 29 【うちのこ自慢(人間以外)】
- 30 【連載】知ってはりまっか大阪

デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:伸光洋紙(株)

今月号の表紙

大阪のワザ!「大阪の伝統工芸品」シリーズ(3) 「大阪金剛簾」

金剛山の麓に自生する真竹(青竹)のなかでも、最も水分の少ない10月から翌年2月に伐採した良質の竹を用いて「大阪金剛簾」は作られます。天然素材を生かした優雅で格調高い簾は、日本的な風流さと優しい美しさを備え、室内の仕切りや日よけなど、格式高いインテリア用品として重宝されています。

主な産地:富田林市、河内長野市、大阪市
主な製品:御翠簾(おみす)、座敷すだれ、テーブルセンター短冊など

今月号の用紙

シルバーダイヤDRY

(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)

関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。



快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載

- 多言語
テキストウィンドウ
表示
- 多言語
音声読み上げ
機能
- 動画・音声
リンクの埋込み
- 配信効果
測定
- 配信エリア
指定
- 閲覧履歴による
表示最適化
- 自動翻訳で最大7言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

「JP2017・ICTと印刷展」 が盛況に幕

主催:JP産業展協会
開催:平成29年4月19日(水)・20日(木) マイドームおおさか2階・3階



会場風景



会場構成を一方通行にして見やすさを追求した



製品サンプル展にも関心が集まった



大印工組組合員からも最新情報が発信された(写真は橋米谷ブース)



来賓・主催者によるテープカット



JP産業展協会 西井会長



開場式の様子

開場式が行われ、挨拶した西井会長は「今回から会場をインテックス大阪からマイドームおおさかに変更したが、印刷はハードからソフトの時代になっているので、その意味ではマイドームおおさかは今の時代に相応しい場所ではないかと考えている。主催者としては、常に大阪で展示会を継続していくこと、ますます多くの人に来てもらうことが皆さんにとっても、われわれにとっても喜ばしいことであると考えている。今後この2つを念頭に置き、クライアントのお客様にも来てもらえる展示会を目指していきたい」と述べた。

来賓を代表して近畿経済産業局産業部の志賀英晃部長、全日本印刷工業組合連合会の白田真人会長が祝辞を述べた後、来賓・主催者によるテープカットが行われ、華々しく新生JP展が開幕。平日開催にも関わらず、連日多くの来場者で賑わった。

なお、来年の同展は2018年4月18日(水)・19日(木)の2日間、マイドームおおさかで開催される予定となっている。

JP産業展協会(西井幾雄会長)主催による「JP2017・ICTと印刷展」が4月19・20日の2日間、大阪市中央区のマイドームおおさか2階・3階で開催され、会期中2万2501人(19日9907人、20日1万2594人)の来場で賑わった。

41回目の開催となった今回は、装いも新たに「JP2017・ICTと印刷展」の名称で、「やがてくる変化への対応策」価値・効果創造へ仕組み発見!」をテーマに、97社・209小間の規模で開催された。

会場も大阪市内の中心部に位置するマイドームおおさかを使って一方通行の順路で構成し、出展各社が提示する対応策をくまなく視察することができる会場構成を試み、好評を博した。

会場では機材展示に関心が集まったほか、JP潮流セミナー「出展社セミナー」も連日満席に近い状態となった。さらに、今回から新企画として併催された「第1回技術と製品サンプル展」も注目を集めた。

初日午前10時からは、来賓をはじめ、多数の業界関係者が出席のもと

表面加工はコラボレーションで!

関西化工株式会社 代表取締役 植田 稔久

このたびはJP展に参加させていただき、ありがとうございます。とても貴重な体験ができました。



今回のお話をいただいて、表面加工、A倍オフセット印刷をしている私共に何ができるかを考えました。ある程度の製品を出したいの思いもあり、弊社だけでなく、他の会社さんにも協力をいただくことにしました。協力をいただいた会社は、紙料とトムソンサック加工をしている関西紙料株式会社さん、プラスチックの曲げ加工をしている株式会社Plus iさんです。



弊社は現状では人員の確保が難しく、協力会社さんに出展場の人を出してもらおうようにお願いしました。

2カ月くらい前から打ち合わせをしていきましたが

「どんな内容の物を出展するのか?」という部分からのスタートです。

「こんなことができるか?」「仕様はこんな物がどうだろう?」など、打ち合わせでは、私には分からない部分について協力会社の方に相談してもらい、非常に有意義な打ち合わせができました。

実際の出展物としては、「ペーパーバッグのような箱」「テーパーが掛かった箱」「展示に使えるプラスチックアイテム」、表面加工の方では、「ホログラムフィルム加工品」「和紙、ベルベット加工」「光沢加工のすべて(全日本光沢化工紙協同組合出版物)」「家庭でフィルム加工ができる?(作成に至らず)」でした。



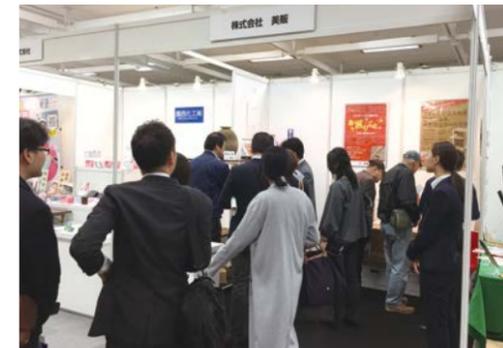
今回の出展を振り返ってみて、光沢加工に対して、特にホログラム加工や和紙、ベルベット加工には皆さまからとても興味を持っていただきました。販促物として値段は高くなるかもしれませんが、もっと後で使える販促物とかに目立つ光沢加工をすればよかったかな?と思います。

最後に…、光沢加工の印刷工場をやっていますが、他の会社さんと協力をしてこそ、大阪ならではの印刷関連会社なのだ改めて感じました。

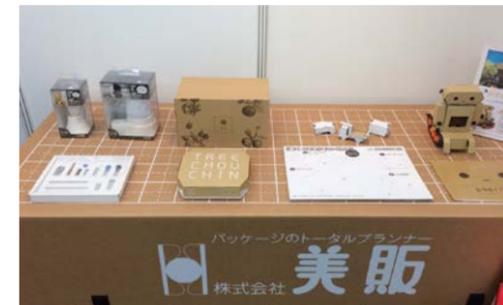
お客様の思いをすぐカタチに!

株式会社美販 代表取締役 尾寅 将夫

株式会社美販は東大阪でダンボールケースを中心にパッケージや紙製の什器などの企画・設計・製造・販売をさせていただいております。



このたび、大阪府印刷工業組合から「JP2017・ICTと印刷展」への出展の機会をいただき本当に感謝しております。今回JP展に初めて出展させていただきました。年に数回、展示会に出展させてもらっていますが、私達のような小さな会社では多く出展することができませんので、より多くの人に知ってもらおうチャンスをいただき感謝しています。



今回は、情報・印刷産業という切り口のなかで、どのような提案がお客様の役に立つのかを仮説をたてて参加させていただきました。おかげさまで、印刷関連の多くの企業から様々なことをお聞きすることができました。また今回は新卒の新入社員も展示会の経験を積んでもらうために参加いたしました。

弊社は25名ほどの会社で、ダンボールケースの製造は社内で一貫して生産しております。品質・価格・納期・設計など、様々な要望に対応しております。そのなかでも最大の特徴は4人の営業マンがお客様の要望、課題をお聞きし課題解決の提案のためのサンプル作成を自らCADを使い設計し、超スピードでサンプルや企画書を提案しており、お客様に大変喜んでいただいております。



今回も予想以上に多くのお客様にブースに立ち寄っていただき、「こんなことができないか?」「こんなのを探していた!」「こんな時はどうするのがいいのか?」など多くの声をいただきました。また2日目も、多くのお客様から要望をお聞きすることができました。展示会を終えてこれからはいよいよ本番と引き締め、これからも丁寧に対応していきたいと考えております。



改めて、このような機会をいただきました大阪府印刷工業組合の皆さま、ありがとうございました。

情報メディアを通じて社会に貢献 ～認知症の予防と抑制を目指した商品を開発中～

株式会社新聞印刷 代表取締役社長 福山 耕治



(株)新聞印刷は上本町六丁目の北側にある、創業53年目を迎える少数精鋭の企業です。耐震性の問題もあり、従業員に安心して働いてもらえる環境をと、平成26年10月に「印刷会社らしくない!」をコンセプトに設計・デザインした新社屋が完成しました。

企業理念である「情報メディアを通じて社会に貢献する」を念頭に、紙媒体だけの業務からウェブや動画、SNSなどと連動したかたちで、一番効果が期待できる手法を顧客に提案しています。

認知症大国! 日本の現状

皆さんは認知症についてご存じでしょうか? 2012年時点で日本の認知症患者数は464万人ですが、2025年になると推計で700万人にな

るとされています。なんと65歳以上の人口が3500万人と推計しても5人に1人が認知症の時代がやってくるといわれています。(図1参照)

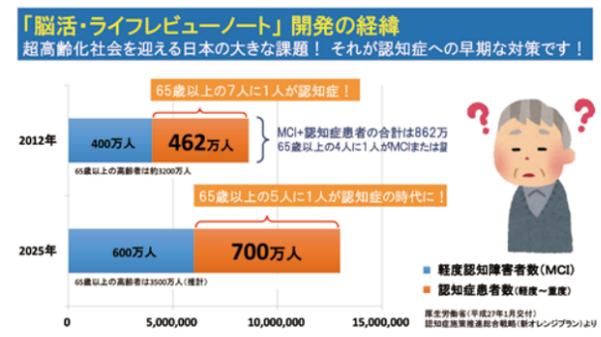


図1

認知症はどうして発症するの?

また、認知症の一番の問題は予防と受診のタイミングといわれています。認知症を治す薬は現時点ではありません。ですので、予防が最重要とされています。認知症の原因はまだ明確には分かっていますが、老人斑(アミロイドβ)が脳に数十年かけて蓄積していき、認知症を発症するといわれています。日常生活習慣を整えるのが一番

防に効果を発揮するといわれています。認知症には段階があり、健常人、軽度認知障害(MCI)、軽度認知症と進行していきます。(図2参照)



図2

予防と早期の対応が重要

推計で現在、MCIの方は400万人とされています。MCIの時点で日常生活の改善などを行うことで、健常人へ戻れる可能性は14、44%とされています。何も行わなければ4年で50%の方が軽度認知症になります。軽度認知症を発症すると、現在の医療では健常人に戻ることは不可能です。ですが、認知症



展示ブースでは試作品を手にとっていただきました



「バリアフリー2017」の「認知症対策フェア」に出展

嗅覚は記憶を司る海馬を有効的に直接刺激する

嗅覚は鼻から感じる香りです。五感の中で唯一海馬と直接繋がっていて、直接的に刺激を与えることができるのが嗅覚だと分かりました。そこで見つけたのが認知症患者に対して臨床結果のあるアロマオイルでした。このアロマオイルは認知症の権威である鳥取大学の浦上教授が開発したブレンド比率によつて、嗅覚から海馬を有効的に刺激します。認知症患者に対して臨床した結果、認知症の症状が緩和した結果を持っています。

ノートを書くとき自然な動きでアロマ空間を演出

ノートを書くとき、開いたり閉じたり、めくったりするとき、必ず手は意識することなく用紙に触れます。その自然な動き

認知症事業構想が経産省の「新連携」に認定

大阪の小さな印刷会社が、認知症の予防と抑制を目指した商品を開発できたとしても、世間一般からみれば信頼度が低い。そう考えて何か「お墨付き」がないかと検討した結果が、経産省が行っている「新連携認定事業」でした。産学官の団体が、自社の強みを活かして新たな商品やサービスを展開するのを支援する事業で、早速認定を目指して事業計画の作成に着手した結果、平成28年に認定していただくことができました。

バリアフリー2017に出展。予想以上の反響が

アロマオイルの香料インキ化に成功。自分史マニュアルメモリーノート全般の改編、ISO

の診断を受けた方の、4人に3人は既に軽度認知症と中度認知症の間であることが、問題視されています。(図2参照)

「自分史マニュアルメモリーノート」を現代風にアレンジ

これらの社会的背景を基に、弊社が昭和59年に「自分史」の先駆けとして開発した「自分史マニュアルメモリーノート」(弊社の資産)を現代風にアレンジできなかつた。平成27年11月に営業部で一泊研修を行いました。自分史ノートは現在、約20種類以上あり、差別化がでなくなりました。他には無い、選ばれる尖った理由(ブランド化)を加えられないかと話し合うなかで、「回想法」というキーワードにきました。

自身の生きた記憶を思い出して書き綴ることは、十数年前から、回想法として記憶を司る海馬に刺激を与え認知症予防



自分史マニュアルメモリーノート

T(文具展)への出展、アロマオイルを香料インキ化したことによる効果の臨床などを経て、販売開始を平成29年秋と定めました。試作品を作成し、平成29年4月20日から開催された、西日本最大の看護・介護の展示会「バリアフリー2017」の「認知症対策フェア」に出展しました。

介護の現場で認知症の方と直に触れ合う介護士作業療法士看護師・在宅ケアスタッフなどを中心に、大学教授や一般企業の方々から、非常に高い評価を得ることができました。

現在、お問い合わせも多数いただいております。秋の販売開始に向けて全社で取り組んでいます。

■企業データ
社名:株式会社新聞印刷
本社:工場 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町5番17号
電話06-6768-4651
FAX06-6768-4354
設立:1965年(昭和40年)11月22日
資本金:1,000万円
代表者:代表取締役社長 福山耕治
URL: http://www.shinbun-p.co.jp

〈55巻目は株式会社SANYO-CYPさんです〉

新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要

1. 日時

平成29年8月19日(土) 午前11時30分～
(受付は、10時より霊園事務所にて)

2. 式場

大阪印刷産業人物故者納骨塔前(高野山大霊園内)

3. 日程

南海電鉄なんば駅 特急にご乗車⇒高野山駅到着後、貸切バスで「奥の院前」まで
●午前9時00分発 特急こうや3号(高野山駅着10時35分)

4. 参加費

①当会手配の電車での参加(往復の乗車券と往路特急券を含んでおります。)
(昼食有) 大人 8,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)5,000円
(昼食無) 大人 5,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)3,000円

※復路特急券は、780円追加料金にて下記の時間のみご用意いたしております。

復路特急券/15時30分 極楽橋発 特急こうや10号

◆高野山駅発(ケーブル)15時19分発までにご乗車ください。

②個人参加

当日、当会で手配しております交通手段以外(お車・電車等)で現地までお越しになる方

※法要のみご参加される方は、法要費と致しまして2,000円を頂戴いたします。

(昼食有) 大人 4,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)3,000円

(昼食無) 大人 2,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)無料

※上記参加費①・②の子供料金には、粗供養はついておりませんのでご了承願います。

5. その他

①お申し込みご希望の方は、7月15日までに参加申込書をご記入の上、FAX(06-6352-2360)にてご返送お願いいたします。もしお手元に参加申込書がない場合、その他ご不明な点がございましたら事務局までおたずねください。

〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2
高野山 印刷産業人納骨塔 奉賛会 事務局
電話 06-6353-3035 FAX 06-6352-2360
メールアドレス:info@osaka-pia.or.jp

②宿泊ご希望の方は、下記の高野山宿坊組合までお問い合わせの上、直接お申し込みください。(なお、8月は宿泊客が多いため、お早めのご予約をおすすめします。)

高野山宿坊組合・高野山観光協会 <http://www.shukubo.jp/>
電話 0736-56-2616



写真は、右ページは平成28年、左ページは平成27年の法要風景です。



〈印刷産業人納骨塔 地図〉

↑印刷産業人納骨塔



今年の法要にも多くの方にご参加願いたく、左記の通りご案内いたします。多数のお申し込みをお待ちしております。



毎年8月、高野山印刷産業人納骨塔奉賛会による「新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要」が高野山大霊園にて厳修され、今年で45回目を迎えます。
昨年は約170名が参列。毎年多くの方が参拝に訪れる法要は、久しぶりに再会した業界人同士や家族同士が旧交を温め合う機会ともなっています。法要をきっかけに世界遺産に登録されている日本仏教の聖地・高野山を巡ってみるのも良いのではないのでしょうか。
今年も多くの方にご参加願いたく、左記の通りご案内いたします。多数のお申し込みをお待ちしております。

【告知】

高野山「印刷産業人物故者納骨塔」
お参りのご案内



◆5月定例会報告

開催日時/5月17日(水) 16時
 場所/第1部 会社見学 大興印刷株式会社
 第2部 定例会 大興印刷株式会社
 参加人数/27名

2017年 第5回目の定例会はゲスト
 新人を含む参加者27名で開催されました。
 第1部として、高本毅司氏引率により、大興印刷株式会社 神戸ポートアイランド工場(神戸市中央区港島南町4-6-3)の見学をさせていただきました。
 見学会は大興印刷さんの全事業に関わるハード設備とソフト(プロジェクト)の2パートに分けて行われ、ハード(設備見学で

7月定例会は7月4日(火) 18:30
 大青協見学希望の方は
 大印工組・平塚まで
 (06-6663-3303)

は新たに導入された「LITHRONE GL640 菊全6色UVオフセット+ニスコータ付き枚葉機+インラインフォイラー機」を紹介いただき、印刷・疑似エンボス・箔印刷の組み合わせにより、さまざまなデザインの再現をみせていただきました。次に「SYSTEM 385 A 横判両面4色オフセット輪転機」そして「CTP 刷版設備菊全判(現像レス版対応)・A全判」も紹介いただきました。
 ソフト(プロジェクト)の案内では、「DOOR system(事前登録システム)・トレーディングカード事業の「エイエイオーカード(ジュニアスポーツ応援サイト)」「LONE SAMURAI」の各プロジェクトの説明をしていただきました。
 第2部の定例会も引き続き同社にて開催され、ゲストとして青印ク副会長長矢田様、副会長奥野様、青楠会副会長水落様、総務高本様にもご参加いただきました。
 定例会ではPrint Next(プリネク)2018の企画・広報総務の各担当議員から進捗状況を報告していただきました。そしてプリネク2018で行う企画「プリネクカップ 大阪の陣」の説明もしていただき、大青協議員全員で内容を共有しブラッシュアップすることができました。
 最後に「自分たちの幼少期の父親の姿」【印刷業界の課題】のディスカッションを行いました。
 その後、会場を三宮の「塚田農場」へ移し、治谷議員がこの定例会で卒業ということになり乾杯を取り仕切っていただき、大いに盛り上がり親睦を深めることができました。
 (報告者 白石陽二)



懇親会



定例会

「Print Next 2018」を大阪で開催!

開催日:2018年2月10日(土) 会場:大阪市中央公会堂

テーマ:強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に。
 ~強い会社とはなにかを見出し、次世代に自社が魅力的な会社だと思わせてやる!~

「Print Next(プリネク)」ってなに?って思っている方も多いと思います。
 「全日本印刷工業組合連合会 全国青年印刷人協議会」「全国印刷緑友会」「一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 青年部 SPACE21」の3団体が垣根を越え、2年に一度開催するイベントです。近年でいうと2014年は愛知、2016年は東京で開催されました。今回そのBIGなイベントを2018年2月10日(土)に大阪市中央公会堂で開催することになりました。ぜひ皆さまにも多数ご出席いただきますようお願い申し上げます。

「Print Next 2018」開催趣旨・大青協議員の想い

私たち、印刷青年部に携わる者は、それぞれどんな夢を持って、また魅力を感じて会社に入ったのでしょうか? 創業した人。2代目・3代目として会社を継いだ人。数ある業界の中から印刷業を選んで就職した人。それぞれ印刷業界に関わるきっかけは違えど、自分の働いている会社や業界が衰退してよいなんて誰ひとり思っていないはずだ。

では、どうして今まで永い間、印刷業として会社が存在することができたのでしょうか? 私たちはこれから何をして会社を強くし、次世代に継承していくべきでしょうか? 今、青年印刷人にこの想いが欠けているのではないかと考えました。

会社を永く継続させる為に、強い会社とはなにかを見出さなくてはならない。続いてきたという現実。続けていくという覚悟。継続という本当の意味を忘れてはいけない。

「Print Next 2018」では、会社を強く永く継続させ次世代に繋ぐ為に何をすればよいのか? 強い会社になる為に何を身につけるべきか? それをテーマに共に議論し自分たちなりの答えを導き出したいと思えます。

大青協議員の「Print Next 2018」への関わり方としては、当面は企画部会に属し、いろんなコンテンツが決まってくことを間近で感じる。そして、コンテンツが決まれば広報・総務で全面的にPrint Nextの運営を経験する。大青協議員はこの巡り合わせをチャンスととらえ運営に積極的に参加します。企画内容など、これから、[PRI-O]の大青協ページにて、どしどし報告させていただきます。

2018年2月10日(土)、大阪市中央公会堂でお待ちしています。(報告者「PRINT NEXT 2018」実行委員長 山本素之)

強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に。
 強い会社とはなにかを見出し、次世代に自社が魅力的な会社だと思わせてやる!

企画: プリネクカップ 大興印刷 印刷業界の発展を促す。企業を永く継続する為に具体的な方法を学ぶ。共に語り、共に学び、成長を促す。

会場: 大阪市中央公会堂 大阪府大阪市北区中之島1丁目1-27 <http://osaka-chuokokaido.jp>

主催: PrintNext2018運営委員会 (大青協) 全日本印刷工業組合連合会 全国青年印刷人協議会 全国印刷緑友会 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 青年部SPACE21 (大青協)

事務局: 〒534-0027 大阪市東区中野町4-4-2 大興印刷工業組合 TEL:06-6553-3035 FAX:06-6553-2360 (大青協)

<https://www.facebook.com/printnext2018>

<http://www.printnext.jp>



会社見学(大興印刷株)

LITHRONE GL640 菊全6色UVオフセット+ニスコータ付き枚葉機+インラインフォイラー機



CTP刷版設備 菊全判(現像レス版対応)・A全判



SYSTEM 385 A横判両面4色オフセット輪転機



LITHRONE GL640 菊全6色UVオフセット+ニスコータ付き枚葉機+インラインフォイラー機



中之島公園バラ園を通り抜けました

大印工組 初の女子(?)会!

ランチ&スイーツ「ゲリラ茶話会」

このたび、大印工組の非公式行事として女性向けのランチ&スイーツ「ゲリラ茶話会(仮名)」を開催いたしました。

女性印刷人が集まって、女性ならではの苦労ばなしや経験談などを気軽にしゃべりできるような会がしたい!と思いついたのが発端です。

開催日は5月13日の土曜日。参加者は寿印刷株式会社・田中さん、白石封筒工業株式会社・白石さん、夫妻、第一株式会社・寛さん、富士精版印刷株式会社・森本さん、株式会社山崎製本紙工・山崎さん、有限会社山添・野村さん、事務局から大喜多さん、言い出しっぺのホウユウ株式会社・田中の合計9名。少数ながらもなかなか多彩な顔ぶれが集まりました。



新緑が目まぶしい季節を感じながら...と日取り設定をしたのですが、当日はあいにくの曇り空。それでも午前中はかなりの降水量だった雨も、ちょうど午後からやんでくれて、参加者の皆さんの日頃の行いがうかがわれます。



ランチ会場のおしゃれなレストラン「Sumile OSAKA」



集合場所の淀屋橋駅からランチ会場の「Sumile OSAKA」へ。大阪地方裁判所前にできた、おしゃれなレストランです。どうやって食べたらよいかわからないくらい凝った盛りつけの料理の数々に茶々を入れながら(もちろんおいしかったです)ゆったり食事を楽しんだ後は、中之島公園バラ園を通り抜けました。バラは盛りを過ぎていくものもあれば、これから咲き誇りそうなものまで様々。品種だけでなく産地がきちんと示されているのが嬉しいポイントでした。意外と日本産のものも多いので、気をつけて見ていると楽しいですよ。



バラ園を抜ければ天満橋。そこからは松屋町筋を歩いて終点のチョコレートの名店「エクチュア」で大人のスイーツを楽しみました。歩いた時間は約1時間。食事タイムを入れればトータルで3時間半を皆さんで楽しくすごしました。

その間にお話したのはそれぞれの自己紹介から始めて、ご家庭のこと、パートナーのこと、子どもさんのこと(私を含め)独身のかたは甥っ子さんや姪っ子さんのこと、それぞれの会社の業務内容や困ったお客様の苦労話、労務も含めた総務的なこと、はては地域の歴史やクラウドファンディングのことまで、印刷がからみながらも多種多様。話題が尽きることもなくしゃべりました。

楽しい時間はあっという間に終わってしまったのですが、次回の開催を約束して解散となりました。

今回は、どちらかといえば飲む方が楽しい人が多いようだったので、次回以降は夜の集まりも考えております。ご興味を持たれた女性の皆さま、案内は大印工組のWEBサイトにて告知いたします。ぜひ次のご参加を心よりお待ちしております。

(報告/広報特別委員会 田中幸恵)



終点のチョコレートの名店「エクチュア」で大人のスイーツを!

平成29年度 第1回 例会運営委員会

総代会、組合員例会
について討議

日 時:4月12日(水)18時~20時10分
場 所:大阪印刷会館 3階大会議室
出席者:家田委員長、他14名(欠席者2名)
特別委員/キヤノンプロダクションプリン
ティングシステムズ(株) 曾我部秀機氏

討議事項

(1)平成29年度 総代会(5/19)「講演会」・
「懇親会」の対応(決定事項)
懇親会参加者にはいつもの参加券を配
布(郵送)。参加券の半券が抽選券となっ
ており、受付係員は参加券の半券は抽選箱に
入れ、抽選券(半券)を本人にお渡し、失わ
ないように抽選タイムまで半券を持って
もらう。抽選タイムへの参加は、「①参加
券を忘れた人は権利なし ②事前登録者に
のみ権利あり ③抽選会場に不在の場合は
権利なし ④例会運営委員は権利なし」。懇
親会のテーブルは、事前に参加券に懇親会
テーブル番号を記載。受付係員は、テー
ブル番号が明記されていることを懇親会参
加者に口頭にてアナウンスする。テー
ブル分けについては、事務局一任。委員は、各
テーブルに分かれて着く。

(2)平成29年度 第1回 組合員例会(7/19)
〈決定事項・意見〉

昨年各メーカーの協力を得て開催し、好
評だったデジタルプリンティングセミナー
の「第2弾 デジタルプリンティングセミナー
(仮題)」と題し企画を進める。(企画内容を
協議するにあたり、第1回デジタルプリン
ティングセミナーの企画メンバーであるキ
ヤノンプロダクションプリンティングシス
テムズ(株) 曾我部氏にもご出席いただいた。)
今回の組合員例会については、「メー
カーとのパネルディスカッション」というこ
とで決定。テーマは次回の委員会にて決
定。組合員の社長だけでなく、現場の社員、
経営幹部が参加できるような、実際に使う

方が聞きたいと思えるようなパネルディス
カッションにしていければ、という意見でま
とまった。

今回の委員会で、曾我部氏よりパネル
ディスカッションに参加いただける企業を
何社か挙げていただく。

協賛金については、家田委員長から、今
回はメーカーよりいただく開催するこ
とが報告された。メーカーにとってもメリッ
トがあって欲しい。ただし、参加費につい
ては組合員・メーカー問わず徴収させてい
ただくことが報告された。

◎以上の決定にあたっての意見(抜粋)

- ・今井委員「オフセット印刷機メーカーとデ
ジタル印刷機メーカーとのパネルディス
カッションはどうか。まだまだ既存の印刷
機を持っておられる方は多い。すべてがデ
ジタル方向に進むかと言われるればそうで
はない。ぶっちゃけ話などおもしろい」
- ・曾我部氏「オフセット印刷機メーカー・デジ
タル印刷機メーカーがお互い目指してい
るところをどういうふうにより優位性を
出そうとしているのか、デジタルにどう
対応しようとしているのか、インクジェ
ットの紙への問題をどう解決するかとい
うような話をディスカッションできるか
と思う」
- ・満谷幹事「それはおもしろいかも。オフセ
ット印刷機メーカーとデジタル印刷機メ
ーカーが考えていることの方向性がどう
違うのか」
- ・曾我部氏「パネルディスカッションは90分
が限度だと思う。長いと間延びする。ディ
スカッションしてもらった内容を前も
って打ち合わせをしておいて各社7分程
度にとめてもらう」
- ・各委員「機械を持っているところで次の更
新をどうしようか。デジタルに移行する
か、メーカーは何のためにつくっている
か。色彩的にこう思っているなど聞きたい」
- ・曾我部氏「パネルディスカッション時は宣
伝はなしにして、最後にメーカーとして
告知したいことを宣伝する時間を各社5
分程度設けて各メーカーのメリットを
大印工組の皆さまに知っていただければ
いいと思う」

思う」
・吉田委員「パネルディスカッションの
方法は、質問を求めてお題をみんなに
もらいながらそれに答えてもらう、とい
うのはどうか」

・満谷幹事「質問をどういうふう
にチョイスするか。マイクを持って
質問を受けるか。もしくは最近
テレビで流行っているツイッター
とかメールで講演中に質問を
投げかけてもらって委員で
質問を選定する。『会場から
こういう質問がきています』
という流れで最後の10分程
度質疑応答の時間を設ける。
200名規模の会場にマイク
を持って行うよりはいいと思
う。それには大印工組のフェイス
ブックを使うとか、匿名性を
出すのであればメールなどで
工夫するとできなくないと思
う。ライブ感があっていいか
も」

(3)組合員例会の周知方法(事務局からの
FAX以外の方法について協議)

- ・荒川委員「やはり声掛け。事務局からの
案内データを福島支部用に加工して再度
支部員に案内を流して声掛けを
している」
- ・小脇副委員長「支部員への声掛けが
できていない支部が多いのでは。我々
の中で直接でも伝えるような活
動をしていくしかないのでは」
- ・家田委員長「支部の代表が例会運営
委員会に来ているので、各支部
に伝達していただきたい」
- ・荒川委員「自分で動いて周知
している」
- ・小脇副委員長「我々がそれぞれに
伝えていく」
- ・家田委員長「それしかない。まず
は我々から動き、案内データを
事務局からもらって支部にて
周知活動、そこからしましょう」と
各委員に呼びかけた。

(次回日程)
日時:5月2日(火) 18時より
場所:大阪印刷会館 3階会議室
議題:後日開催案内にて連絡
(報告:大印工組事務局)



平成29年度 第1回 経営合理化委員会

今年度の事業企画運営
などについて討議

日 時:3月27日(月) 18時~19時40分
場 所:大阪印刷会館 4階大会議室
出席者:東條副理事長他15名(欠席者3名)

1. 報告依頼事項

①総代会 ②支部対抗ゴルフ大会 ③地
引網&バーベキューツアー ④JPPS講習会
開催それぞれの案内について事務局より資
料をもとに報告があった。

引き続き、東條副理事長より「組合員例
会に当委員会メンバーの参加が少ないの
でぜひ積極的に参加していただきたい」と
の要請があった。

2. 討議事項

①3月10日(金)・11日(土)に開催した経営
合理化委員会「工場見学会&交流会」につ
いて、石川委員長より出席委員に意見を求
めた。主な意見は次のとおり。

・富士精版印刷(株)本社見学会の際、会長・社
長の両名に同席していただき大変恐縮し
ている。あつという間の2日間であったが、

今回の経験を次回の企画に活かしたい。
・市島工場では、見学時間をもう少し長く設
定してもらいたかった。

・次回開催する時は、交流会をもう少し安価
で楽しめるゴルフ場で開催するとさらに
参加が増えるのではないかと。できれば
秋口開催がよいのではないかと。

②各チームに分かれて今年度の事業企画
運営について討議され、以下の発表があ
った。(根間リーダー)

・6月15日(木)に「工場見学会」を開催する。
午前8時に新大阪を出発、午前中にダイ
ニツク(株)滋賀工場を約1時間30分かけて
見学する。昼食後、午後1時30分から国立
印刷局彦根工場を約1時間30分見学し、
午後6時頃に帰阪予定。広報誌「PRI-O」に
同送するチラシ並びにFAX用の案内をで
きるだけ早めに作成し募集する。定員は
40名を予定している。(徳井委員)

・8月25日・26日に「見える化セミナー&交
流会」を開催する。バスをチャーターして三
重県桑名市にある(株)アサリ(松岡社長)
を見学する。新大阪を10時30分に出発、
約2時間かけて現地に到着し、13時からの

セミナー開催となる。16時30分に終了後、
宿泊先に向かう。翌日はゴルフ組と観光
組に分れて懇親を深めたい。参加費につ
いて別々に設定し進める予定である。原
則1泊2日の参加を基本に旅行会社と相
談のうえ、できるだけ早めに案内状を作成
し募集を始めたい。参加状況によっては
案内内容を変更することもある。

(桐山リーダー)
・生栄支部にある東和印刷(株)での工場見
学会を計画している。軟包材・軟包装のセ
ミナーの開催も考えている。セミナー講
師については2社に確認する予定である。
開催日は11月9日(木)または15日(水)を
候補日としてスケジュール調整に入る。
(熊谷リーダー)
・平成30年2月15日(木)18時から大阪印
刷会館でセミナーを開催したい。委員会
のテーマである「業務の合理化」や「紙
を使った付加価値」などを軸に色々な面
から講師を人選していきたい。

(次回日程)
日時:6月12日(月) 18時より
場所:大阪印刷会館 4階会議室
(報告:大印工組事務局)



全体討議



グループ討議



グループ討議



グループ討議

PRI・O写真館



未来への躍動

風になびくこいのぼりを広角レンズで真下から撮ることで、それぞれに独立した動きと迫力をもたせました。
また、写真中央の太陽は輝かしい未来を表していて、家族の象徴であるこいのぼりが力強く生き生きと向かう様子を表現しました。

■撮影者：近江哲平 富士精版印刷株式会社（北親支部）
■撮影データ：カメラ Nikon D700 焦点距離24mm 絞りF11 感度ISO 200 シャッタースピード250分の1

INFORMATION

大印工組レポート

平成29年度 第1回 定例理事会

各議案についての協議 および各種案内報告を実施

平成29年度 第1回定例理事会が4月26日(水)午後3時から都島区の太閤園で定例理事数59名中30名が出席して開かれ、作道理事長が開会挨拶を行い、そのまま議長席につき議案審議に入った。

〈協議事項〉

第1号議案・組合員加入承認の件(1社の入会を承認)、第2号議案・平成28年度決算承認の件、第3号議案・平成29年度実施事業(案)承認の件、第4号議案・平成29年度予算(案)承認の件、第5号議案・定款一部変更承認の件、第6号議案・支部設置規定変更承認の件、第7号議案・平成29年度通常総代会開催日承認の件および通常総代会提出議案承認の件について、佐々木専務理

事より、各議案について詳細な説明のあと、議長が内容について承認を求めたところ理事全員異議なく、原案どおり承認された。

引き続き、「報告・連絡事項」に入る前に、先日行われた「JP2017・ICTと印刷展」並びに来年度開催におけるお願いなどについてJP産業展協会西井会長より出席理事に報告を行った。

〈報告・連絡事項〉

①広報誌「PRI・O」支部担当スケジュールについて：広報特別委員会木原委員長より資料をもとに報告。
②総代会の案内について：佐々木専務理事より案内状の説明と参加を要請した。
③支部対抗ゴルフ大会、④地引網&バーベキューツアー、⑤「日本印刷個人情報保護体制認定制度」(JPPS)講習会開催の各案内について：組織サービス委員会山崎委員長よりそれぞれの実施内容についての説明と参加要請があった。



作道理事長の挨拶

⑥経営合理化委員会「工場見学会」の案内について：経営合理化委員会川畑副委員長より資料をもとに企画内容の報告があった。
⑦「補助金や税制優遇の説明会」の案内、⑧行事予定、参考資料「平成29年度 設備貸与(割賦・リース)制度」について：佐々木専務理事より資料をもとに報告・説明があった。

以上で理事会すべての事項が終了したので、午後4時30分に議長は閉会を宣した。
(報告：大印工組事務局)



主役は
あなたです！

組合企業の熱い期待、熱い情熱に
お応えします。

平成29年度 第1回

組合員例会 開催

日時：7月19日[水] 17:00～

場所：太閤園(大阪市都島区)



お申し込み・お問い合わせ 大印工組事務局 TEL.06-6353-3035

印刷の未来をお客様と一緒に創造

「JP2017・ICTと印刷展」でデジタル印刷システムなどに注目集まる

コニカミノルタ ジャパン株式会社 上席執行役員・PPG事業本部長 荒井 純一氏

コニカミノルタジャパン(株)(本社/東京都港区芝浦1-1-1、原口淳社長)は、4月19日と20日の2日間にわたりマイドームおおさかにおいて開催された新生JP展「JP2017・ICTと印刷展」に出展し、新製品のデジタル印刷システムをはじめ、同社の商品/技術とICTを融合させた取り組みなどを紹介。会期中、多数の来場者で賑わいを見せていた。同社のブースを訪ね、JP展でのコニカミノルタの出展製品ならびに同社の今後の事業展開などについて、上席執行役員・PPG事業本部長の荒井純一氏に話を聞いた。



ICTとの共存で印刷の可能性を広げていきたいと語る荒井氏

今回のJP展のテーマとなったのは「ICTと印刷」。このため、コニカミノルタのブースも今回はそれを意識した展示内容にしたようだ。荒井氏は「印刷の未来の姿は2つあると考えている。1つは、ICTと共存しながら印刷の価値を高めていく姿。もう1つはICTとは関係なく、従来の印刷の価値をデジタルなどの新しい技術で補完しながら高めて



関西初披露となったオンデマンドラベルプリンター「bizhub PRESS C71cf」

いく姿である」との見方を示した上で、その2つの未来の姿を表している同社の出展製品について紹介してくれた。

荒井氏はまず、昨年にコニカミノルタグループの傘下となった独Mobotix社の「次世代分散処理型IPカメラ」について説明。このカメラは単なる監視カメラではなく、広角カメラが店舗の顧客入店数、通行量、ヒートマップまでも計測するシステムで、「顧客の入路、滞在時間と場所、などを分析しデータ化できる。また、同時に展示した『顔認証システム』との組み合わせにより顧客特性を絡めて、効果的な商品展示やディスプレイと販促プロモーションのデータによる紐付けが可能となる。このようなデジタル技術とリアルなマテリアル(その代表が印刷物)の結合により新たな価値、サービスが提供できるようになるだろう」と、その利点について説明した。



人の流れなどをデータ分析する監視カメラ

また、ブースにはフランス・MGI社のデジタルスポットUVニスコーター「JET varnish」によるサンプルも数多く展示され、来場者の関心を集めていた。同機は印刷物に厚塗もできるスポットニスコーティングと金銀をはじめとする箔加工ができるもので、荒井氏は「印刷需要が減少する中、ニス、箔により新たな価値を生み出すことで、単価を上げることができる。実際、スポットニスコーティングが施された名刺は、欧米では普通の名刺の3倍で売れる



盛況となったコニカミノルタのブース

との報告も頂いている。価格が高くて、価値が高ければ買うお客様はいる」と、裏面にニスコーティングが施された自身の名刺を見せながら説明した。

そして今回のJP展では、新製品のオンデマンドラベルプリンター「bizhub PRESS C71cf」が関西地区で初披露され、来場者の注目を集めていた。これは同社の印刷技術をラベルプリンターに組み込むことにより、より表現力の豊かなカラーラベルの印刷を可能にしたものだ。

荒井氏は「多種多様なラベルを簡単に1つから生産できる。例えば、これでお酒のボトルに贈呈用の個人名の入ったその人向けだけのラベルを貼れば、それだけで付加価値が上がり通常商品の何倍もの価格で販売できる場合もある。ニスや金箔などの合わせ技でやれば、付加価値をさらに高めることができる」と同プリンターの活用方法について紹介。現在、生産性などで競合するプリンターはないようで、デジタル化がこれからのラベル業界に向けて積極的に訴求していく方針だ。

印刷速度は、紙種ごとに最適な速度に自動設定されるため、安定した印刷を実現。標準的なタック紙(粘着紙)で毎分13.5mの設定。プリント解像度は、1200dpi×1200dpi、256階調という高画質で高精度な仕上がりの出力が可能。さらに、中間調や高濃度域の画像安定化技術によって

豊かな階調表現を可能にするとともに、補正用パッチをIDCセンサーで検知し、自動で微調整を行う「自動画像安定化制御」によって色再現の安定性も向上させている。

そして、フルカラープロダクション印刷システム「Accurio Press(アキュリオプレス)C2070」にも注目が集まっていた。同製品は、商業・産業印刷業界向けの新ブランド「Accurio」を冠する初めてのトナー方式のデジタル印刷システム。厚紙対応を強化し、従来機種よりも17%アップした坪量350g/平米にまで対応。これにより菓子箱や商品タグなどに用いる厚紙にも対応が可能で、パッケージ印刷や販促マテリアル印刷分野などへの用途が拡大している。

荒井氏は「長尺や封筒類の印刷を行えることが特徴となっている。画質は業界最高クラス」と自信を示している。



今後の会社の方針について荒井氏は「全体としては『印刷の未来をお客様と一緒に創造していく』ことをモットーとしているため、様々な提案を今後も積極的に続けていく。製品の品質や効率性の追求も大切だが、コニカミノルタではそれ以上に新しい印刷の可能性を広げていくことに挑戦していきたい」と話す。従来の印刷需要が低迷を続ける中、印刷業界のビジネス領域拡大に向けて挑戦を続けるコニカミノルタの取り組みに期待したい。

支部だより

平成28年度 春季総会

生栄支部では4月1日(土)午後6時よりホテルモントレグラスミア大阪 鉄板焼「神戸」にて春季総会を開催し12名が参加した。

私、支部長高橋の挨拶にて開会。平成28年度事業報告および会計報告・監査報告を行った。

引き続き、平成29年度の事業計画を私、高橋より発表。皆さまへのお願いとして、社長や従業員の皆さまに例会やセミナーなどへの参加を強く要望し総会は閉会した。

続いての懇親会は、空井印刷(株)の空井氏の乾杯で開宴し夜景を見ながらステ-

キコースを堪能! 伊勢海老・ステーキをおいしくいただき、陽文堂印刷(株) 三木氏の中締めにてお開きとなった。

(生栄支部支部長 高橋孝一)



春季総会



懇親会



ステーキコース



生栄支部

上田恭平さん
 ジムに行つて体を動かすことが好きです!

(株)サンセイ 勤務/入社1年目



■出身地/大阪府大阪市 ■ニックネーム/うえだくん、キョウヘイくん
 ■なぜ、この業界に?/印刷業に興味があったため ■仕事内容/印刷工務 ■仕事のやりがい/忙しい時期を乗り越えた時の達成感 ■趣味/旅行 ■特技/ボクシング ■好きな言葉/継続は力なり ■20年後の自分/今と変わらず元気 ■ひと言メッセージ/1日1日を大事に頑張っています!

高木彩佳さん
 早歩きで、即座に駆けつけます!

(東和印刷(株)勤務/入社4年目)



■出身地/大阪府八尾市 ■ニックネーム/たかぎ ■なぜ、この業界に?/街を彩る仕事をしたいから ■仕事内容/営業 ■仕事のやりがい/お客様に喜んでいただくこと ■趣味/ドラマ鑑賞 ■特技/早歩き、たくさん食べる ■好きな言葉/縁の下の力持ち ■20年後の自分/たくさんのお客様から頼られる営業になる ■ひと言メッセージ/たくさん知識・経験を身に付け、選ばれる営業パーソンになります!

炭本良輔さん
 日々動き回っています!

(株)新進社 勤務/入社2年目



■出身地/大阪府高石市 ■ニックネーム/すみちゃん ■なぜ、この業界に?/ハローワークで偶然見つけました ■仕事内容/出荷・梱包 ■仕事のやりがい/大きなものが梱包できた時、大口を出荷した時 ■趣味/野球観戦 ■特技/書道 ■好きな言葉/縁の下の力持ち ■20年後の自分/頼られ、慕われる人になりたいです ■ひと言メッセージ/彼女募集中です!(笑)

江本美幸さん
 笑顔100%!

(株)新進社 勤務/入社1年目



■出身地/大阪府大阪市 ■ニックネーム/えもっちゃん ■なぜ、この業界に?/通勤時間・事務経験を活かせると思ふ ■仕事内容/事務職 ■仕事のやりがい/教えていただいたことへのステップUPをした時 ■趣味/お酒 ■特技/バスケットボール ■好きな言葉/笑う門には福がくる ■20年後の自分/今と変わらず幸せでいたいです! ■ひと言メッセージ/末永くよろしくお願いします☆

ウチのイチ押し君

元氣ハツラツ! 生栄支部の新人を紹介します

こだわりをカタチにする印刷会社
 パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

THINK PRINT
 SAKUDO PRINTING CO., LTD.

安定品質を目指して
 GICS製 枚葉インライン
 品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

作道印刷株式会社 TEL.072-963-6339
 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-12-20 FAX.072-963-4013

平成29年度 春季定時総会

4月18日(火)午後6時より梅田の第一ホテルにて北親支部の平成29年度 春季定時総会を開き、38名が参加した。

山本副支部長の司会で開会し、松井支部長の挨拶では今期の方向性などの説明がなされた。

松井支部長が総会の議長として選任され、まず、平成28年度 行事経過報告と収支決算報告を松井支部長が行い、監査報告を秋丸支部監査が承認した。続いて平成29年度 行事計画と収支予算審議を松井

支部長が報告し、満場一致で承認された。

来賓の挨拶では、大阪市北消防署の徳野副署長と大阪府印刷工業組合の作道理事長が挨拶され、その後、危険物防火協議会北親印刷部会事業報告・決算報告を秋丸部会長から報告。以上にて総会は40分ほどで閉会した。

続いて午後7時より懇親会が行われた。私(速水)が司会で開会し、乾杯の挨拶をして楽しい懇親会がスタート。今年も私と私の家内を含めたフルートアンサンブル

「MOO」6人による演奏とビンゴゲームを実施した。軽快なティコティコや坂本九メドレーの演奏に心が洗われたことと思う。ビンゴゲームは相変わらずビンゴになる人がなかなか出なかったが、第一ホテルさんからの景品の提供もあって3分の2以上の人が景品をもらい大いに盛り上がった。

午後8時30分に私が閉会の挨拶をして、春季定時総会は無事終了した。

(北親支部副支部長 速水悠輔)

北親支部



作道理事長



松井支部長



秋丸支部監査



司会の山本副支部長



会場風景



フルートアンサンブル「MOO」6人による演奏

南親会総会…嬉野温泉／軍艦島

4月1日・2日と南親支部の総会旅行で、今回は佐賀県の嬉野温泉へ。朝、新大阪駅集合で24社24名の参加であった。

8時42分発「のぞみ3号」で博多まで、約2時間半の乗車。博多からは貸切バスにて、昼食は「河太郎」で新鮮なイカ料理を堪能。午後から「太宰府天満宮」へ参拝。こちらあたりにも中国人観光客が多く中国語表記が目立つ。夕刻には佐賀県、嬉野温泉「萬象閣・敷島」へ。到着後、問題もなく総会を終

え、宴会となり二次会はカラオケルームにて大いに盛り上がりを見せていた。

翌日は少々早い出発で7時30分。皆さん期待の長崎「軍艦島」へ。船のスケジュールのため、朝早い出だしとなった。8時30分頃からの乗船で軍艦島へ運良く上陸できた。運良くというのは…、船は出て波の状況で行って見ないと上陸できるか分からない…、ということ。島内は一部の所しか見学ができず、時間も40分、また飲酒禁止、禁煙、

ゴミもダメ…、トイレもないので上陸前の準備は必要。軍艦島見学後は長崎チャンポン発祥の「四海楼」で昼食をとったあと、博多駅へ。

帰りは九州新幹線「さくら560号」に乗車。これは座席が二人掛けでゆったり座れ…、同じ普通車でもお徳がある。新大阪到着後…、解散となった。今年の総会旅行も、天気が良くトラブルもなく楽しく過ごせた。

(アート盛上げ印刷(株) 山田哲男)

南親支部



中崎支部長の挨拶



南氏の乾杯発声 岡本副理事長の中締め



集合撮影 嬉野温泉「萬象閣・敷島」



総会



軍艦島全景



「太宰府天満宮」参拝

今日もつくってます。人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かさない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com



I'm NIPPON! 木の可能性—日本製紙のモノづくり。

あしたのために。 NIPPON PAPER 日本製紙のニゴバです。

Advertisement for Nippon Paper's Thermal Digiplater TDP-459II/324II, featuring the 'Ninjabun' brand and Mitsubishi Paper Mills Limited.

勉強会(セミナー)

天親支部は4月5日(水)18時より上本町の「たかつガーデン」にて勉強会(セミナー)を開催した。

今回のセミナーは、1月に賛助会員として入会いただいた株式会社大塚商会様に企画していただき、講師に株式会社バリューマシーンインターナショナルの河島代表をお招きし、「印刷サービス業が今やっておくべき4つのこと」というテーマでご講演いただいた。

さまざまな情報が瞬時に手に入る時代

に、「いかにお客様に認知していただき、必要性をアピールし、比較の土俵に上がり、いかに行動するか」ということを非常にわかりやすく、事例を交えながらお話しいただいた。自社の強み、弱みを把握し、直接的な競合だけでなく間接的な競合も検討することで販売の仕方、ターゲットもより明確になってくるのだと感じた。90分の講演時間もあっという間に過ぎ、参加いただいた24名の皆さまにも満足いただけたと思う。

セミナー後の懇親会は、会場近くの「志な

のすけ」に移動し、浦久保副理事長の乾杯の発声でスタート。食べ飲み放題ということで、みなさん気の済むまで食べて飲んで、時には熱い話もしながら懇親を深めることができた。

今後も支部内の交流を優先した企画を実施していきたいと考えている。中締めは副支部長の小脇氏の一丁締めで散会となった。

(天親支部支部長 森内康之)



受講風景



開会の挨拶



講師の河島氏

天親支部

第45回 定時総会

交流の場の増加、事業内容の見直しなどで動員を増やせる事業運営を目指す

大阪府印刷工業組合の北支部(川畑利之支部長)は4月21日、有馬グランドホテルにおいて第45回定時総会を開催。新旧年度事業並びに収支予算などについて審議し、全議案を原案通り承認可決した。

議案審議に先立ち挨拶した川畑支部長は、2月7日に新たな試みとして開催した支部決起大会を盛況裡に終えることができたことに感謝の意を示したうえで、「今年度はさらに交流の場を増やしていくとともに、既存事業についても、内容を濃くしながら多数の組合員企業に参加していただける

事業を開催していきたい。厳しい経営環境のなかであるが、支部で団結してよい方向に進んでいけるように努力していきたい」と述べ、理解と協力を求めた。

このあと、議案審議へ移行。北支部は平成28年度、前年度比2倍以上の役員会を開催し、活発な討議を重ねてきた。また、組合員企業への積極的な働きかけを行い、動員を大きく増やすことができた。その結果、「久しぶりの参加により、交流が深まった」という声も出ている。

新年度も、支部発展のため引き続き邁進していく方針。なお、新年度の予算は約1,545万円を計上した。

総会後の懇親会の席上、改めて挨拶した



川畑支部長 東條副理事長

川畑支部長は、「大印工組本部においても委員会活動が活発化している」と各委員会並びに本部事業を紹介し、積極的な参加を促した。

このあと、大印工組本部の東條秀樹副理事長による乾杯の発声で宴となり、随所で歓談の輪が広がった。

(北支部事務局)



川畑支部長を議長に議案審議



総会後は懇親会で親睦を深めた

2017 北支部会 春季ゴルフコンペ

北支部

4月22日、北支部恒例ゴルフコンペ開催。今回は前日が有馬温泉での総会。翌日開催シリーズだ。前回秋のコンペが12月9日と寒い中での開催であったがこの日は好天候で、前日有馬総会組は飲みすぎ以外言い訳できないコンディション。しいていけば当日は仏滅だった。直前にやむなくキャンセルが数人出て総勢13人4組で開催。有馬から15分ほどの「西宮高原ゴルフ倶楽部」。前回初参加ながら余裕で優勝したシングルプレーヤー国際印刷工業の古門氏もしっかり参加だ。有馬組は前日から古門氏の連覇を阻止する計画。作戦は単純! 酒は飲み飲み黒田節攻撃で撃沈だ! との川畑支部長ほか優勝を狙う面々の思惑

も空しく翌日には爽やかな笑顔で登場なり。(やはり若いだけある)

10:00開始。皆さん頭の中はゴルフで一杯、恒例の川畑支部長の挨拶もよろしく適当に聞き流したであろうあと1組目がスタート。今回初参加は(株)ニシハラ印刷の西原嘉宏氏。元ラガーマンである。練習場で見た逞しい肉体から繰り出すドライバーショットは圧巻だった。ボールが青空へ向かってどこまでも真っすぐ飛んで行き周囲の人達の注目の的でもあった。が…、しかしながら飛距離というものがそのままスコアに結びつかないのもゴルフという競技なのである…。好シーズンにも突入したとあって少し混み気味ではあったが暖かく心

地よい気候で無事楽しくラウンド終了。

優勝はいうまでもなく国際印刷工業の古門氏がOUT40、IN36、グロス76で他を振り切るまでもなく余裕の2連覇達成。2位は川畑支部長、3位はNPC西井社長。以下省略、という結果だが、このままだと古門氏は読売GのV9以上に連勝記録を伸ばしそうだ。次回のコンペまでに皆さん腕を磨いて頑張りましょう。

だが、その一方、今年度の支部対抗戦に向けては心強いメンバーの参加で楽しみでもあり、期待を託して優勝を勝ち取ってもらいたいというのが北支部全員一致の願いである。

(株)コンパス 坂本一行



スタート前集合写真



優勝2連覇の古門氏



2位の川畑支部長



3位のNPC西井社長

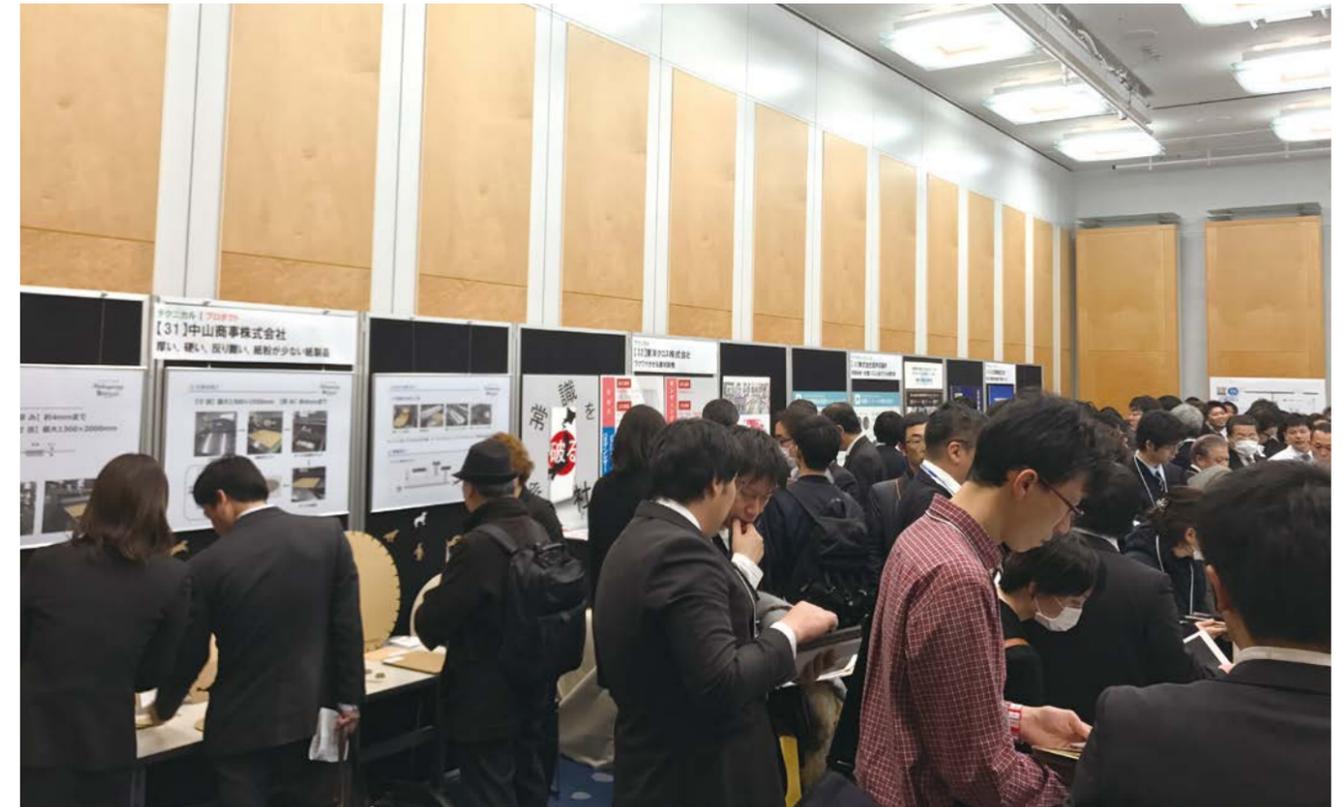
「紙加工技術展 2017」 開催レポート

主催:大阪産業創造館(公益財団法人 大阪市都市型産業振興センター)

開催:平成29年3月15日(水) 午前10時30分~ 大阪産業創造館



会場風景



会場風景

パッケージまで、いわゆる川上から川下までを網羅した展示内容となった。来場者は印刷会社関係者の割合が多く、各来場者ともに今後のパートナー企業となる企業の新規開拓に目を光らせた。

大阪府印刷工業組合からは旭紙工、アンリ、坂井印刷所、美販の4社が出展。いずれの企業もブースに多くの来場者が訪問し、活発な商談が行われた。

当日は展示だけでなく、出展社6社による10分間のシヨトプレゼンテーションや福井県の紙加工メーカー、中山商事株式会社の代表取締役社長 中山裕一朗氏による基調講演も同時開催された。特に「福井の小さな町工場のV字復活法」と題した基調講演は立ち見が出るほどの盛況で、参加者は熱心にメモを取り講演に耳を傾けていた。

展示会が成功したかどうかの評価については、各出展企業が今後、来場企業との間でビジネスがどれだけ生み出されたかということになるが、大阪産業創造館では反響が大きかった今回の開催結果を受け、次



平成29年3月15日、大阪産業創造館にて「紙加工技術展2017」が開催された。特長ある紙素材、加工技術、紙製品を有する企業44社が出展、2,200名を超える来場者と熱気溢れる商談が行われた。

大阪産業創造館ではフィルムやプラスチック、金属加工などテーマに特化した展示商談会を年間通して定期開催しているが、紙に特化した展示会の開催は今回が初めて。近年、強化段ボールが梱包材の枠を超えて、日常生活の多様なシーンで活躍していることを筆頭に、紙の持つ可能性が拡がりを見せていることから、今回の展示会を通じて紙が持つ魅力を再度PRすることを目的に開催した。

出展社のジャンルは多岐に渡り、特長ある原紙素材からユニークな紙製品、独自の加工技術が活かした紙



中山氏による基調講演

度も紙加工技術展の開催を準備する方針である。

大阪産業創造館では各種ビジネスセミナーや展示商談会、マッチングイベントを通じて中小企業の支援に力を入れている。昨今は製造業の自社商品開発や販路開拓の支援も盛んだ。新しいビジネスにチャレンジしたいと考える印刷会社からの相談を歓迎している。積極的な活用で印刷業界にイノベーションを生み出すことを期待したい。

(報告)公益財団法人大阪市都市型産業振興センター(大阪産業創造館)志岐遼介

はるばる来たよ 大阪♪

シオタ印刷株式会社 塩田 齊

2006年にちょっとした繋がりから、香川県高松市に生後2ヶ月の子犬がいて迎えに来てくれるなら譲っていただけるといふことで、当時8歳の息子に相談したところ、「明日行こう」との答えて、すぐに高松へ迎えに行きました。

名前はマメ、現在11歳の女の子です。家の中で飼っているのですと誰かと一緒にいたせいなのか、1人で留守番ができません。ちょっと家族で「外食してくるから留守番してな」と言って聞かせると露骨にスネます。そして帰って来るなり「アウアウガルガル」とさんざん文句を言います。

犬が覚える言葉は250個くらいと言われていますが、マメには大好きな言葉と大嫌いな言葉があります。大好きな言葉は「ドラドラ」です。とにかくドライブが

好きで車の助手席に乗って窓から顔を出してただ走る。暴走癖と申しますかただ走るだけ、それが最高で、すごく楽しいらしいです。

嫌いな言葉は「お風呂」。これは最悪です。公園で気分良く散歩をしても、どこかの誰かの会話の中から「お風呂」という単語が耳に入ると挙動不審になり、「公園にお風呂なんてないで」と言って聞かせると「またお風呂って言うた」てなことで暴走します。洗われるのが大嫌いでもんなに気分が良い時でも、この言葉ひとつで世の不幸がすべて降りかかったような悲しい顔になります。

こんなマメちゃんですが、我が家の中心で、いつもみんなを楽しくホッコリさせてくれる人気者です。これからもずっとずっと元気で長生きしてね。



今からドライブです ドラドラ～



何かありましたか？



女の子っほいでしょ♡



草ムラ サイコー♪



ともだちのふうちゃんてへす

【原稿募集中!】見て見て! うちのコ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ… etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。

好きこそモノの
上手なれ
趣味人日記

第五十弾

おっちゃんのガンプラ

株式会社ウイズプリンティング 平野 秀和

「ガンプラ」、説明することもないと思いますが、機動戦士ガンダムのプラモデルのことです。

初めて「ガンプラ」に出会ったのは、自分が小学生の頃までさかのぼりますから、約40年近く前のことになります。

ガンダム



当時は少ないお小遣い(今も少ないですが!)で買って作っていましたが、1年後ぐらいには空前の「ガンプラ」ブームになり、お小遣いを貯めてもデパートの屋上に開店前に集まり抽選をして当たらないと買えない状況でした。

ガンダム



その当時の「ガンプラ」はガンダムなら白一色のプラスチックで接着剤でパーツを接着し塗料で色付けして完成!! 完成品は手足の関節もほとんど動きませんでしたが、子供の自分にとってはそれでも

十分満足していました。

中・高・大と進学し「ガンプラ」は子供の時の思い出になっていましたが、就職し、一人暮らしを始め電気店でふと手にした「ガンプラ」を見て驚きました。ほとんどのパーツが色分けされており、素組(そのまま組み立てること)するだけで、めちゃめちゃカッコいい仕上がりになるのです。その瞬間、気持ちは小学生の頃に戻っていました。

リゼル



それから20数年。結婚し子供もできましたが、嫁にバカにされながらも息子と2人、日々「ガンプラ」作製を楽しんでいます。

ユニコーンガンダム



【原稿募集中!】過去の栄光、今夢になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

知ってはりましたか大阪⑦

淀川左岸旭・都島・鶴見区

株式会社松村善進堂 松村 英二

連載

旭区は大阪市の北東部で淀川左岸に位置し、大正14年(1925)、第2次大阪市域拡張により誕生した東成区から昭和7年(1932)に区分し新設されています。区名は「日の出する東部」を意味するとともに、「旭日昇天」の勢いで将来の発展を願うことに由来しています。

この旭区周辺は右岸淀川三区と同じく、淀川上流から運ばれた土砂による堆積地であったため古代より人が住み、新森中央公園内にある森小路遺跡は昭和6年に発見され、弥生土器・須恵器などが発掘され旭区民センター内の郷土資料館に保管されています。

また古墳時代の仁徳期には淀川の氾濫や大阪湾からの海水が逆流し、大きな被害を受けることがあったため、仁徳天皇は治水工事を行い茨田の堤(日本書紀記載)を建設しこの地の開発を進めました。時代が下り豊臣政権下、文禄3年

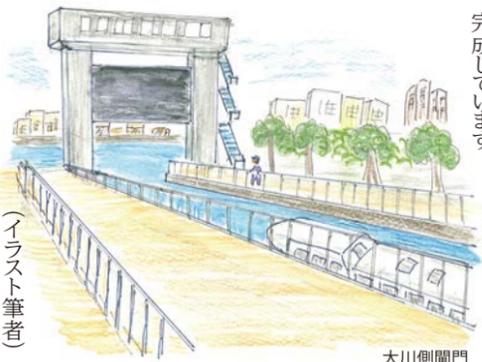
(1594)、淀川沿いに文禄堤を整備し周辺は農地として開発され、当時の大阪の町中と直結し近郊農村的様相を帯びていましたが、大坂冬の陣の際には、この堤防は京都伏見を結ぶ軍事の道となり、この地域も主戦場となつて戦火を被りました。

また、この地から対岸の江口の里(東淀川区を結ぶ平田の渡しは昭和45年に豊里大橋が完成するまで300年にわたり利用されていました。都島区は昭和18年、北区と旭区から区分再編され発足しています。区名の由来は、難波豊崎宮(中央区法円坂町・国史跡)の向かい側に位置していたことから、古代には「宮向島」(みやこうじま)と呼ばれ、その名が転訛したといわれています。

豊臣秀吉が築いた文禄堤の堤防上は大阪から京都伏見までの京街道で、起点は江戸時代に京橋宿があった京橋周辺、いまではJR環状線学研都市線、京阪、地下鉄の各路線が

交差し、大阪の副都心として発展しています。

この都島区に構築されている大阪市民を水害から守るための毛馬水門は新淀川開削による旧淀川(大川)を隔てる水門で、明治40年(1907)に大川に流れる水量を調整する役割と淀川と大川の水位差により通行が困難となる船舶の運行をスムーズにさせるため水位調整する閘門が完成しています。



大川側閘門

鶴見区は昭和49年、城東区より区分して成立しています。大阪市東部に位置し古代に河内湖と呼ばれていたところが陸地化したもので、同区内にあった茨田湿地がツルの群棲地として知られていたことにより命名されています。

この地域は柏原から生駒山麓を北上する大和川の氾濫によりたびたび洪水に見舞われましたが、中甚兵衛(本連載第37話詳説)の50年にわたる「川違え運動」により宝永元年(1704)に大和川の堺方面への付け替えが具体化され、水害が解消されています。そしてその後、新田が開発され、水郷の農村地域として河内蓮根などの産地として知られるようになっていきます。

昭和47年に開園した鶴見緑地は平成2年(1990)4月より半年間、国際花と緑の博覧会場となり世界の珍しい花を集めて多くの人で賑わいました。また現在の地下鉄長堀鶴見緑地線がそのときに開通しています。

さて鶴見区と隣の城東区に存在する地名「放出」は大阪随一の難読地名といわれていますが、昭和50年頃に「ハナテ中古車センター」のテレビCMが流されたことがきっかけで関西人に知られるようになりました。「放出」の由来は、この地域は前述のごとく湿地が多くありその沼地からの水の放出口があったことから地名となったようです。「てん」は「水を出す地点」を転訛したものと思われれます。(参考：角川書店大阪府地名大辞典)

俳句

大山崎山荘

人絶えず美術館へと若葉風

山荘に老木多し若葉風

美術館モノの睡蓮想う池

瀬音あり紫陽花ゆれる池があり

淀川の左右展望ビール酌む

姉妹住む水無瀬の里の梅雨晴間

平成二十八年六月

石川 ただし



大山崎山荘にて

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
全国中小企業団体中央会会長

石川 忠

INFORMATION

【新入会員】

日広(株)(八尾南支部)石川泰雄 代表取締役
〒581-0038 八尾市若林町2-127
TEL:072-948-1151 FAX:072-948-1993

【代表者変更】

日本紙興(株)(東和支部)新社長に清水博司氏が就任。

【移 転】

(株)渡辺護三堂(天親支部)平成28年9月21日から以下に移転
〒535-0004 大阪市旭区生江1-8-14
TEL:06-6923-2300 FAX:06-6923-2301

【訃 報】

福本道子氏(北支部) 日新印刷(有) 代表者のお母様
平成29年3月7日死去。82歳。

紙のチカラで 新たな価値の創造に挑戦

KAMIX PAPER SOLUTION COMPANY

いつでも、どこでも、断裁品でも、即納が可能

- 毎週土曜日営業 (15時まで)
- 尼崎と高井田の2拠点体制 (断裁機6台、トラック9台)
- トップクラスの在庫量と豊富な端紙対応品

紙を活かした多彩な商品やサービスもご提供

- 多種多様な印刷、加工、デザインの外注手配
- 極小2次元コード印刷 (音声ペン教材、真贋判定)
- 小ロットのアルバム製本、バインダー製本

2016年10月1日より、株式会社宗次と乾紙業株式会社は合併し、KAMIX株式会社(カミックス)として新たにスタートいたしました。

尼崎支店: 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町2-1-21
TEL: 06-6482-2701 / FAX: 06-6482-2706

高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通6-2-10
TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

企画から美術印刷まで

化粧品、医薬品メーカーとタイアップして
デザインからパッケージまで
高級美術印刷を一括受注製造
個性のある付加価値の高い製品創りを
行っています

●化粧品、医薬品などのパッケージ・ラベル・能書・説明書・ディスプレイ・カレンダー・ポスター・カタログ・チラシ・パンフレット・リーフレット・その他美術印刷

時代の感性を包む
岡本印刷株式会社

本社・工場
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29
TEL072(976)0861(代) FAX072(977)7079

東京営業所
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-5-3-C-1108
TEL03(6221)0085(代) FAX03(5534)9097

営業統括本部
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29
TEL072(978)1160 FAX072(976)3735

浜松町営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町2-12-9 倉田ビル2F
TEL03(5733)2577 FAX03(5733)2578

食品包装紙のお悩みも即解決! 特許出願済み

におわなインキ®
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社
都インキ株式会社

www.miyakoink.co.jp

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。

株式会社メディアテクノロジー ジャパン
大阪営業部 / 06(6531)0333 www.mtjn.co.jp

〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階

著名営業案内

(順不同)

奥村印刷(株) 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp SANSEI
寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	カンナル印刷(株) 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
賛協社レーベル印刷(株) 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	ブラザー印刷(株) 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248

ぜひともご利用ください!

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催
予約制

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切:開催日の2日前

労務
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
6/22(木)、7/6(木)、7/21(金)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
7/13(木)、8/17(木)、9/14(木)
【消費税】【税金】等

法律
相談

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。
7/26(水)、8/23(水)、9/13(水)
【著作権】【著作権】【M&A】等

まごころ届けるキューピット
月印紙製品

株式会社 **ヤマガタ**

本社：大阪市中央区内本町1丁目1番1号
TEL：06-6941-3171 (代表)

札幌・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

http://www.le-yamagata.com

heart

人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



まもる × つなげる × かなえる

http://www.kpn.co.jp/

共同印刷西日本株式会社

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル
TEL.06-6203-1588(代)

「顧客第一主義」を実践。



DAIDO PRINTING
http://www.daidoprinting.com

大同印刷株式会社

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702
東大阪工場 東大阪市稲田新町242-17 Tel 06-6743-2020

成長へのギアチェンジ **KOBUNDO**

Future to be Fact.
未来を事実に変えていく。

印刷機材の総合商社 **株式会社 光文堂**

本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)

大阪支店 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4丁目4番22号 〒581-0039
TEL 06-6746-7711
FAX 06-6746-7715

わたしたちは
大阪観光を応援しています!

大阪観光局公式キャラクター
大阪観光サポーター
Osaka Bob

Osaka Bob オフィシャルサイト
スタンプ

総合印刷会社
高速オフセット

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)
TEL(06)6346-2800 / FAX(06)6346-8848
URL http://www.kousoku-offset.co.jp

伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい…



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー AFC-566FKT+PST-40

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れた場所でも操作できます。

中綴じ折製本システム VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊（仕上がりサイズA5）の高速処理が可能です。

株式会社 西コンサル

【本社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

株式会社 東テック

【本社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区御町東1-7-31
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068



社員を強くする。現場を強くする。
そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。



最新XMFの2大「進化」

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

最新XMFの3大「変革」

- 1 ■先進の超高速RIP
■万全の自動化
- 2 ■理想のセンターRIP構成
■自在のリモート機能
- 3 ■強力な障害対応
■高度な検版機能
■高精度なCMS

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

『品質管理 365日』第6集公開中 短納期・低コスト・デジタル時代の 印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

PC・スマートフォン・
タブレットでも
ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

検索

http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/index.html



物流のトラブル事例

梅雨の季節は、段ボールの劣化が進みやすく、荷崩れに特に注意が必要です。倉庫に除湿機を増設したり、納品時には補強の内装材を添加したり、湿気対策を徹底しましょう。(本書119ページ)

段ボールの強度と湿度の関係

湿度 (%)	圧縮強さ (%)
乾燥 (☺)	100 (☺)
25 (☹)	90 (☹)
50 (☹)	80 (☹)
75 (☹)	65 (☹)
85 (☹)	50 (☹)
90 (☹)	45 (☹)

本書の送付をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)
TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用

テンプスタッフ・クロスが 解決のお手伝い をいたします



人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフ90%、富士ゼロックス10%出資

テンプスタッフ・クロス株式会社

大阪オフィス / ☎06-4797-6808

大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F
本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました

高品位フルカラーデジタル印刷機



Impremia Series

インプレミアシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範囲な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

フルカラーデジタルプリンティングシステム Impremia C100



Digital On Demand : The Next Komori Solution

KOMORI CORPORATION
www.komori.com

株式会社 小森コーポレーション
本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806



LED-UV PRINTING SYSTEM

RMGTは2008年から、LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、短納期・生産性向上・環境印刷によって、オフセット印刷の世界を様変わりさせました。発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として蓄積したノウハウと技術力でRMGTはオフセット印刷に関わる、お客様の様々な課題にお応えしています。

パイオニアとしての実力。



RMGT 10
1050LS-5 (菊全判5色印刷機)

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

ホワイト&クリア印刷対応

最大360g/m²の厚紙印刷対応

330.2×700mm長尺印刷対応

レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP



ビジネスを変革する表現力

Value White & Clear

PRINTING INNOVATION CENTER KANSAI

プリンティングイノベーションセンター関西

大阪市中央区農人橋1-4-34 信金中央金庫ビル10F

谷町4丁目にオンデマンド専門
ショールームを構えています。



ご来場の際は、ご予約をお願いします。
プリンティングイノベーションセンター関西
TEL 06-4790-6702



POD SUCCESS

https://www.ricoh.co.jp/pp/pod/pro_c/case/

様々なオンデマンド活用事例を
ご紹介しています。



リコー株式会社(本社) 所在地: 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル TEL: 03-6837-8800 FAX: 03-6673-4546

「プリントビズは対応が良い」

このお言葉は、これまでご利用いただいた、たくさんのお客様よりいただきました。通販だから、対応が悪いかもしれない。対応が遅いかもしれない。そういった経験や心配はありませんか？プリントビズではそんなことはありません。お電話はお待たせすることなくすぐにオペレーターにつながり、メールの返信も即対応。安心の無料プレビュー確認だってあります。大切なお仕事だからこそ、お任せいただく側に確かな対応力が必要だと、わたしたちは考えます。大切なお仕事こそ、プリントビズにお任せください。



【安心のインターネットプリンター】
PrintBiz プリントビズ
Powered by 北東工業株式会社

プリントビズ 検索
0120-132-768
大阪市中央区上町 1-19-4 AM9:00~PM9:00 休業日/日・祝日